

【様式】

政務調査活動報告書(2018年度 No.1)

| | |
|--------|--|
| 調査事項 | 第2回 AI・人口知能EXPO 専門セミナー「人工知能で変わるマーケティング戦略」「人工知能が拓く、次世代ヘルスケア」「汎用人工知能(AGI)研究の最前線」 |
| 調査年月日 | 平成30年4月5日(木)・6日(金) |
| 場所 | ・東京都江東区有明 東京ビックサイト(東京国際展示場) |
| 相手方 | ●第2回 AI・人工知能EXPO●専門セミナー 東京大学政策ビジョン研究センター客員教准授 ㈱エクサウィザーズ社長 石山洸、慶応義塾大学 医学部 医療政策・管理学教室 教授 宮田裕章、ドワンゴ人口知能研究所 所長 山川宏 |
| | <p>【目的】</p> <p>●第2回 AI・人工知能EXPOはディープラーニング、機械学習、画像認識、音声認識、自然言語処理、ビックデータ、ハードウェア、コンテンツなどを扱う企業300社が出展する日本最大の人工知能の専門展で同展を視察、また、専門セミナーに参加し本県の各分野でのAI・人工知能の果たす役割について今後の本県施策の参考とする。</p> <p>【内容】</p> <p>●「AI・人口知能EXPO」展には Alglea:人口知能を活用した健康経営サポートツールや自動運転検証サービス:自動運転向け画像認識や行動計画などのAI活用、Falcon:直感的な日本語で検索できる質疑応答システム、エヒロボ:脳の海馬をアルゴリズム化したAIアルゴリズムなどの出展企業を視察した。</p> <p>●専門セミナー</p> <p>4/5「人口知能で変わるマーケティング戦略」石山洸ではマーケティング4.0はAIをどう活かすのか医療・製造業分野への応用について先進事例を紹介。「AI・人工知能が拓く、次世代のヘルスケア」宮田裕章では超高齢化社会は日本に始まりAI人口知能はヘルスケアに大きなインパクトをもたらすこの分野への事例を紹介した。</p> <p>4/6「汎用人工知能(AGI)研究の最前線」山川宏では最近AIは何ができるようになってきたのか、AIの発展が社会に与える影響、まだAIにできない汎用性、自律性、創造性について言及、最後に人レベルのAGIレベルに近づき上回った場合、予期しないまたは意図しないシステム動作が起こりうる。</p> <p>【結果】</p> <p>●AI・人工知能の発展により産業・教育などあらゆる分野に大きな変動が起こる、今後のAI・人工知能活用による産業・教育振興へ向けた本県の施策の一助としたい。</p> |
| 連領収書番号 | No 2、4、7 |

招待券 日本最大! 人工知能の専門展

OPEN! 広げて両面をご覧ください

第2回

AI・人工知能 EXPO

会期: 2018年4月4日[水]~6日[金] 10:00~18:00

会場: 東京ビッグサイト 東展示棟

主催: リード エグジビション ジャパン(株)

後援: (一社)人工知能学会

当社があなたをご招待いたします

主催者

リード エグジビション ジャパン(株)

〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18階
TEL: 03-6627-4962 FAX: 03-3344-2400

本券をお持ちでない場合、入場料 ¥5,000/人。18歳未満の方の入場は固くお断りします。

最新情報はWebへ ▶ www.ai-expo.jp

主催者 リード エグジビション ジャパン(株)



代表取締役社長 石積 忠夫

日本最大の展示会主催会社。AI・人工知能 EXPOをはじめ、年間58分野 215本を東京、幕張、横浜、大阪、名古屋、神戸などで開催。

後援 (一社)人工知能学会



会長 山田 誠二

大手企業やベンチャー企業、大学教授など約4,200名が加盟する有力学会。日本の人工知能の産業の進歩発展のためにAI・人工知能 EXPOを後援する。

(敬称略)

本展は 商談 のための 展示会 です

来場対象者

下記の業種の方々

- 製造業
- メーカー・小売
- 通信・IT
- 社会インフラ
- 医療・福祉
- メディア・広告

…など

商談内容

- ◆ 新製品・新技術を比較、導入
- ◆ 課題についての相談
- ◆ 見積り・導入時期の打合せ

…など

出展社

下記を扱う企業

- ディープラーニング
- 機械学習
- 自然言語処理
- ハードウェア
- ビッグデータ
- AIアプリケーション

…など

前回(2017年)の商談風景



【様式】

政務調査活動報告書(2018年度 No.2)

| | |
|--------|--|
| 調査事項 | 合区の早期解消促進大会への参加、文科省・夜間中学の設置促進、法務省・厚生労働省・刑務所出所者等の再犯防止と就労支援について |
| 調査年月日 | 平成30年4月27日(金) |
| 場所 | ・東京都千代田区永田町 全国町村会館 ・東京都千代田区永田町 参議院議員会館 |
| 相手方 | ・合区の早期解消促進大会 ・文部科学省 小等中等教育局企画課 教育改革室専門職(義務教育改) 上久保 秀樹、同義務教育改革係 眞岩 哲史、 ・法務省矯正局成人矯正課 企画官 齋藤 行博、法務省大臣官房 秘書課企画再犯防止推進室長 関口 新太郎、同保護局厚生保護振興課 地位連携・社会復帰支援室長 中島明、同課・地域活動推進係長 富樫伸介、 |
| | <p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「合区の早期解消促進大会」に出席し都道府県単位による参議院議員の選出が実現するよう機運の喚起を促す ●文部科学省が推進する各県1校以上の夜間中学の開設に向け取組について調査し本県開設への一助とする。 ●刑務所出所者の再犯防止と就労支援について調査し本県が策定している鳥取県再犯防止推進の一助とする。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●合区の早期解消促進大会には全国から370名が出席、本県からも知事、市町村長、県議会議員など60名が出席。大会では地方6団体の代表の発言があり鳥取県の川上守 若狭町議会議長も合区解消への意見を述べ、最後に大会アピールが採択された。 ●夜間中学の開設に向け新規に開設する自治体の取組や、開設に向けての課題・問題点、ニーズ調査の方法等について説明、その後、質疑を行った。 ●刑務所出所者の再犯防止と就労支援について、法務省の矯正就労支援センター(コレワーク)の運用状況と課題、刑務所出所者の就労支援の現状、ハローワークへの受刑者専用求人申し込み(鳥取県版ハローワークでの受付)等について説明があり、その後、質疑を行った。 <p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●合区の早期解へ向け大会アピールが採択された。今後は早期に都道府県単位による参議院議員の選出ができるよう取り組んで行く。・夜間中学の開設について課題やニーズ調査等について本県での実状に沿って議会でも取り組んで行く。・再犯防止・就労支援について本県での矯正就労支援センターの取組などを参考に再犯防・就労支援に議会で取り組んで行く。 |
| 連領収書番号 | No 9、 |

合区の早期解消促進大会

平成30年4月27日(金) 11:00～
 全国町村会館 2階ホール

次 第

1 開 会

2 開 会 挨 拶

全国町村会会長

3 合区解消に関する発言

全国町村議会議長会

全国町村会

全国市議会議長会

全国市長会

全国都道府県議会議長会

全国知事会

4 大会アピール

全国町村議会議長会会長

5 来賓挨拶

自由民主党

公明党

立憲民主党

希望の党

民進党

日本共産党

日本維新の会

沖縄の風

6 まとめの言葉

全国市長会会長

7 閉 会

合区の早期解消促進大会

— 大会アピール —

日本国憲法が昭和22年に施行されて以来、二院制を採る我が国において、参議院は一貫して都道府県単位で代表を選出し、地方の声を国政に届ける役割を果たしてきたが、平成28年7月に憲政史上初の合区による選挙が実施された。

その結果、投票率の低下や直接候補者と接する機会の減少、自県を代表する議員が出せないなどの合区を起因とした弊害が顕在化した。

我が国が直面する急激な人口減少問題をはじめ、この国のあり方を考えていく上でも、多様な地方の意見が、国政の中でしっかりと反映される必要があり、都道府県ごとに集約された意思が参議院を通じて国政に届けられなくなることは非常に問題で、地方創生にも逆行するものである。

本日、我々はここに、次期参議院選挙において合区による選挙が再び行われることのないよう、早急に合区を解消し、都道府県単位による代表が国政に参加できる選挙制度とすることを強く求める。

平成30年4月27日

地方自治確立対策協議会（地方六団体）

【様式】

政務調査活動報告書 (2018年度 No.3)

| | |
|--------|---|
| 調査事項 | 第9回教育ITソリューションEXPO 教育ソリューションEXPO特別講演 |
| 調査年月日 | 平成30年5月17日(木) |
| 場所 | ・東京都江東区有明 東京ビックサイト |
| 相手方 | ・第9回教育ITソリューションEXPO ・教育ITソリューションEXPO特別講演 経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課 教育産業室 室長 浅野 大介 |
| | <p>【目的】</p> <p>●第9回教育ITソリューションEXPOには学校教育関係者が来場しておりプログラミング教材やeラーニング、ICT機器などの教育機器等について視察するとともに、特別講演を受講し本県の教育施策に一助とする。</p> <p>【内容】</p> <p>●教育ITソリューションEXPOは教育分野 日本最大の展示会でデジタル教科書、デジタル教材、教育ソフトやプログラミング教材、STEM教育、AIロボット、EdTech、eラーニングコンテンツなどの最新の教育教材が出展されており視察した。</p> <p>●教育ITソリューション特別講演では経済産業省の浅野大介 室長の「未来の教室とEdtech」について受講した。講演では米国・中国・シンガポールをはじめ、革新的な教育技法 dtech(エドテック)の開発と教育現場の改革が進行している。中国、アメリカ、イスラエルなどの先進的教育の事例紹介を通し日本の就学前教育・リカレント教育の現場を目指す「未来の教室」とEdtechの開発導入に向けた取り組みについて、現在、経済産業省が取り組んでいるワークショップ等の事例が紹介された。</p> <p>【結果】</p> <p>●教育ITソリューションは教育・教材、eラーニング等の総合展であり本県での教育コンテンツの利活用の参考になった。また、革新的な教育技法EdTech(エドテック)については将来的には本県の教育現場でも議論されるものであり今後の教育施策の柱として取り組んでいきたい</p> |
| 連領収書番号 | No 16、 |

セミナー会場一覽

講演会場は「東京ビッグサイト 会議棟」と「TFTホール」の2会場ございます。
 受講される講演の場所をご確認の上、ご来場ください。

5月16日[水]

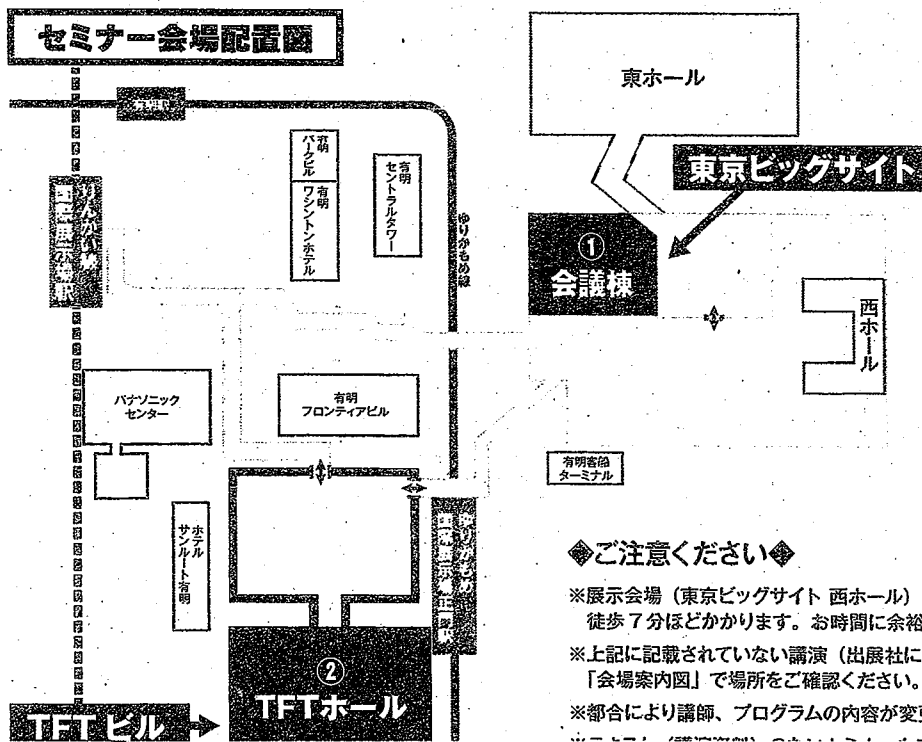
| セッションID | 講演名 | 会場 |
|---------------|----------------------------|-------------------|
| 10:00~ | | |
| K-K | 特別企画 首長サミット | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| ED-4 | 芝浦工業大学 井上 雅裕 氏 | ①会議棟 1F 101 |
| 13:00~ | | |
| IS-1 | 国立情報学研究所 山田 誠二 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| S-1 | 文部科学省 山川 昌男 氏 | ①会議棟 1F レセプションホール |
| ED-1 | 芦屋市教育委員会 大林 亮 氏 | ①会議棟 3F 602 |
| M-1 | 帝塚山小学校 池田 節 氏 | ①会議棟 1F 101 |
| 15:00~ | | |
| S-1 | SAPIX YOZEMI GROUP 高宮 敏郎 氏 | ①会議棟 1F レセプションホール |
| IS-2 | 文部科学省 安彦 広斉 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| EL-1 | 楽天(株) 葛城 崇 氏 | ①会議棟 1F 101 |

5月17日[木]

| セッションID | 講演名 | 会場 |
|---------------|------------------------------|---------------|
| 10:00~ | | |
| K-1 | 茨城県市長 倉田 哲郎 氏 / 文部科学省 榎村 研 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| K-2 | 慶應義塾 長谷山 彰 氏 | ② TFTホール |
| ED-2 | 宮城県教育庁 山下 学 氏 | ①会議棟 1F 101 |
| M-2 | 戸田市教育委員会 戸ヶ崎 勤 氏 | ①会議棟 6F 608 |
| 13:00~ | | |
| S-2 | 瀬中学校・高等学校 和田 孫博 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| S-9 | 経済産業省 浅野 大介 氏 | ② TFTホール |
| FS-2 | 教育環境研究所 / 東洋大学 長澤 信 氏 | ①会議棟 6F 608 |
| ED-5 | 京都大学 緒方 広明 氏 | ①会議棟 1F 101 |
| 15:00~ | | |
| S-3 | 総務省 田村 卓也 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| S-4 | (独)大学入試センター 山本 廣基 氏 | ② TFTホール |
| EL-2 | 大塚製菓(株) 久米 匡 氏 | ①会議棟 6F 608 |
| F-1 | 早稲田大学 島田 陽一 氏 | ①会議棟 1F 101 |

5月18日[金]

| セッションID | 講演名 | 会場 |
|---------------|--|-------------------|
| 10:00~ | | |
| S-5 | 信州大学 東原 義訓 氏 | ①会議棟 1F レセプションホール |
| S-8 | 渋谷教育学園 田村 哲夫 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| FS-3 | (株)オカムラ 森田 舞 氏 (株)イトーキ 大橋 一広 氏 | ①会議棟 6F 608 |
| M-3 | 同志社中学校・高等学校 反田 任 氏 | ①会議棟 1F 101 |
| 13:00~ | | |
| S-6 | 東北大学大学院 堀田 龍也 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| S-7 | 教育研究家 妹尾 昌俊 氏 | ①会議棟 1F レセプションホール |
| ED-3 | iTeachers TV LIVE! | ①会議棟 6F 608 |
| ED-6 | 同志社大学 山田 礼子 氏 | ①会議棟 1F 101 |
| 15:00~ | | |
| K-3 | 法政大学 田中 優子 氏 | ①会議棟 1F レセプションホール |
| MS-3 | 小金井市立前原小学校 松田 孝 氏 (株)情報通信総合研究所 平井 聡一郎 氏 | ①会議棟 7F 国際会議場 |
| F-2 | 国際基督教大学高等学校 松坂 文 氏 | ①会議棟 1F 101 |
| 15:30~ | | |
| P-S | 特別パネルディスカッション | ①会議棟 6F 608 |



◆ご注意ください◆
 ※展示会場(東京ビッグサイト 西ホール)からTFTホールまでは、徒歩7分ほどかかります。お時間に余裕を持ってお越しください。
 ※上記に記載されていない講演(出展社による無料公開セミナー等)に関しては、「会場案内図」で場所をご確認ください。
 ※都合により講師、プログラムの内容が変更になる場合がございます。

【様式】

政務調査活動報告書(2018年度 No.4)

| | |
|--------|--|
| 調査事項 | 2018NEW 環境展 2018NEW 環境展記念セミナー |
| 調査年月日 | 平成30年5月25日(金) |
| 場所 | ・東京都江東区有明 東京ビックサイト |
| 相手方 | ・2018NEW 環境展 ・2018NEW 環境展記念セミナー 環境省 環境再生・資源循環局 小岩真之、早稲田大学大学院 環境エネルギー研究科 教授 小野田弘士、(株)シタラ興産 代表取締役 設楽竜也、JFE エンジニアリング(株) 環境本部 小島弘史、(有)築館 代表取締役社長 柏木裕 |
| | <p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●環境展に出展している環境産業事業や出展事業所を視察し日本の環境政策の動向を視察し本県における環境施策の一助とする。 ●記念セミナー「廃棄物分野の AI・IoT 導入と省人・省力技術革新」に参加し先進的取組及び AI・IoT の取組についての講演を受講し本県環境施策の一助とする。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●環境展・地球温暖化防止展には再生浄化・廃棄物処理解体、水処理・水質浄化、土壌・大気・作業環境改善、有害処理物質処理、バイオプラスチック、バイオマス、学術機関、自治体、土木・建築・災害対策などの分野への出展があり本県からも鳥取県産業振興機構の他県内から 8 事業所が出展し全国展開に向け取り組んでいた。 ●記念セミナーでは「資源環境と AI・IoT」、「廃棄物処理・リサイクル分野における IoT の活用可能性について」、「Wasete Separatin With Robots AI、Iot 機械化導入促進に向かって」、「廃棄物発電施設における IoT を活用した遠隔支援と AI の取組」、「廃棄物業者における AI、IoT 導入の実務 シュミレーション」についてそれぞれの講師が講演を行いその後、質疑が行われた。 <p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●環境展・地球温暖化防止展を視察し今後の環境産業の動向について認識を持つことができた。記念セミナーでは AI、IoT を活用しての産業廃棄物処理についての導入事例の紹介では熟練者がいなくても一定の高い処理基準が保てるようになった。本県ではまだ導入している企業はないが、今後の環境産業育成の一助としていく。 |
| 連領収書番号 | No.17、18、20、 |

アジア最大級の環境展



環境ビジネスの展開

第27回開催
2018 NEW 環境展

The 27th New Environmental Exposition 2018

【出展対象】

再資源化・廃棄物処理・解体 / 水処理・水質浄化
 土壌・大気・作業環境改善 / 有害廃棄物処理
 バイオプラスチック・包装・エコ製品 / バイオマス
 関係団体・学術機関 / 環境ソフト・スケール・測定・分析
 収集・運搬・保管・物流 / サーマル / 自治体
 土木・建設・災害対策 / 機密文書・セキュリティ対策

CO₂削減と新エネ・省エネビジネスの推進

第10回開催
2018 地球温暖化防止展

The 10th Global Warming Prevention Exhibition 2018

【出展対象】

地球温暖化防止
 新エネ・再エネ推進
 節電・省エネ対策
 猛暑対策

5.22 Tue. ▶ 25 Fri. 2018 10:00 ~ 17:00 (最終日は16:00まで)
 東京ビッグサイト 東1~6ホール・屋外会場

Directory

ガイドブック

**TAKE
FREE**

ご自由にお持ち帰りください



講座8

廃棄物分野へのAI・IoT導入と 省人・省力・技術革新

【前編】

2018 NEW 環境展記念セミナー

日時:2018年5月25日(金)10:00~16:30

会場:東京ビッグサイト 会議棟6階

主催:日報ビジネス株式会社

<http://www.nippo.co.jp>

2018 NEW環境展記念セミナー 講座8
廃棄物分野へのAI・IoT導入と省人・省力・技術革新

目次

10:00～11:00

『資源循環政策とAI・IoT』

環境省 環境再生・資源循環局 循環型社会推進室

小岩 真之 1

11:00～12:00

『廃棄物処理・リサイクル分野におけるIoT・AIの活用可能性について』

早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科

教授 小野田 弘士 17

12:00～13:00 休憩

13:00～14:10

『Waste Separation With Robots AI、IoT 機械化導入促進に向かって』

株式会社 シタラ興産

代表取締役 設楽 竜也

14:20～15:30

『廃棄物発電施設におけるIoTを活用した遠隔支援とAIの取り組み』

JFEエンジニアリング 株式会社 環境本部

小嶋 浩史

15:40～16:30

『廃棄物処理業者におけるAI・IoT導入の実務シミュレーション』

有限会社 築館クリーンセンター

代表取締役社長 柏木 裕

※質疑応答の状況により終了時間が前後することがあります。予めご了承ください。

【様式】

政務調査活動報告書(2018年度 No.5)

| | |
|--------|--|
| 調査事項 | 第24回国際交流会議 アジアの未来 |
| 調査年月日 | 平成30年6月11日(月) |
| 場所 | ・東京都千代田区内幸町 帝国ホテル東京 |
| 相手方 | ・「第24回国際交流会議 アジアの未来」、マハティール・ビン・モハマド(マレーシア首相)、キム・ドンヨン(韓国経済副首相)、チュオン・ホア・ビン(ベトナム副首相)、デビット・パーカー(ニュージーランド貿易・輸出振興相)、インデフォンソン・グアハルド(メキシコ経財相)、文正仁(韓国大統領統一外交安保特別補佐官)、ジャン・チングオ(北京大学国際関係学院院长)、ダニエル・トワイニング(米共和党国際研究所長) |
| | <p>【目的】</p> <p>●アジアの政治・経済などについて討議が行われる第24回国際交流会議「アジアの未来」を受講し、本県が進める北東アジア、東南アジア地域における販路・受注拡大、観光誘致等の施策の一助とする。</p> <p>【内容】</p> <p>●基調講演では15年ぶりにマレーシア首相に復帰したマハティール氏は情報技術や電子部品に成長のカギが潜んでいる。「日本人の勤勉さ、きちんとした秩序を学びたい」、製品の品質や個人の責任感を基に産業育成を目指す。また、世界経済の拡大には自由貿易が重要で推進すべきと講演。</p> <p>チュウ・ホアン・ビン ベトナム副首相は国際法と世界貿易機関(WTO)原則の遵守、ベトナム政府は透明性が高く安心して投資ができる環境を整え、自由貿易の効果を最大化したい。また、パネル討論「揺れるグローバルizm—逆風に立ち向かう経済連携」では、米トランプ大統領が保護主義的な政策を掲げる一方で、中国は広域経済圏構想「一帯一路」政策を打出しており、アジアへの影響について討論が行なわれた。米は中間選挙を控え関税を課そうとしており、これまでの常識と違うことが起きている。一帯一路はニーズに合わせて地域を開発し、地域を繋げることで経済発展を可能にし、経済に新しい発展を与える。また、ルールの基づく貿易システムを守らなければいけないなど活発な討論が行なわれた。また、史上初の米朝首脳会談を前にした「北朝鮮危機の行方と新たな世界秩序」についてパネル討論が交わされた。</p> <p>【結果】</p> <p>●世界経済を牽引しているアジアの方向性を探る「アジアの未来」の受講は大きな刺激となった。本県が取り組む北東・東南アジアへの海外施策の一助とする。</p> |
| 連領収書番号 | No 15、26、 |

第24回 国際交流会議

アジアの未来
24th INTERNATIONAL CONFERENCE ON
THE FUTURE OF ASIA

開かれたアジア～繁栄と安定への課題

Keeping Asia open -
how to achieve
prosperity and stability

開催概要

期：2018年6月11日(月)、12日(火)
 場：帝國ホテル東京
 主 催：日本経済新聞社
 協 賛：野村グループ / nms ホールディングス
 メディアパートナー：フィナンシャル・タイムズ (英国)
 第一財經 (中国)
 人民日報 (中国)
 ヒンドゥスタン・タイムズ (インド)
 コンパス (インドネシア)
 中央日報 (韓国)
 毎日経済新聞 (韓国)
 ニュー・ストレーツ・タイムズ (マレーシア)
 CNBCアジアファイック (シンガポール)
 ストレーツ・タイムズ (シンガポール)
 バンコク・ポスト (タイ)
 ベトナム国営通信 (ベトナム)

Outline

Dates : Monday, June 11 and Tuesday, June 12, 2018
 Venue : Imperial Hotel, Tokyo
 Organizer : Nikkei Inc.
 Corporate Sponsors : Nomura Group / nms Holdings Corporation
 Media Partners : Financial Times (U.K.)
 China Business Network (China)
 People's Daily (China)
 Hindustan Times (India)
 Kompas (Indonesia)
 JoongAng Ilbo (Republic of Korea)
 Maeil Business Newspaper (Republic of Korea)
 New Straits Times (Malaysia)
 CNBC Asia Pacific (Singapore)
 The Straits Times (Singapore)
 Bangkok Post (Thailand)
 Vietnam News Agency (Vietnam)

開催にあたって

米国貿易戦争の予兆。その米国抜きで、日本のリードにより11カ国が署名にこぎ着けた「環太平洋経済連携協定」(TPP11)。そして、安倍晋三政権が推進する「自由で開かれたインド太平洋戦略」と、中国の習近平政権が掲げる広域経済圏構想「一帯一路」。アジア大洋州地域の繁栄と安定を大きく左右するうねりや枠組みづくりの動きが、この地域を襲っています。一方で地域に緊張をもたらした北朝鮮問題は、今なお予断を許さない状況です。地域の繁栄と安定のために我々はいま何をし、世界にどのようなメッセージを発信すべきなのか、地域のリーダーたちが議論します。

「アジアの未来」の開催にあたっては、今年も多くの方々からご協力を賜りました。外務省、警察庁、警視庁、および在東京の各国大使館、協賛社の皆様に厚く御礼を申し上げます。そして、本日、この会場にお集まりいただきました講師、聴講者の皆様にも、心より感謝を申し上げます。

日本経済新聞社

Welcome to The Future of Asia

Thank you for joining the International Conference on The Future of Asia. This year's main theme is "Keeping Asia open - how to achieve prosperity and stability".

An omen of trade wars was initiated by the U.S. Excluding the U.S., the Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership (TPP 11) was barely signed by eleven countries under the leadership of Japan. The "Free and Open Indo-Pacific Strategy" was propelled by the administration of Japanese Prime Minister Shinzo Abe, and the "Belt and Road Initiative" designed to create a new economic bloc was propagated by the administration of Xi Jinping in China. This region is now beset by the billows and the movements of new bloc formations, which will impact the peace and prosperity of the Asia/Pacific countries. Moreover, North Korea has been ceaselessly causing regional tensions, leaving our future unpredictable. Regional leaders shall discuss what we should do and what kind of messages we should convey to the world to bring about peace and prosperity to the region.

We would like to express our gratitude to everyone who made this conference possible - the speakers, the audience, the Ministry of Foreign Affairs, the National Policy Agency, the Metropolitan Police Department, the foreign embassies in Tokyo. Thank you very much.

Nikkei Inc.

アジアの未来

24th INTERNATIONAL CONFERENCE ON
THE FUTURE OF ASIA

プログラム

1日目 6月11日(月)

| | | |
|---------------|------------|---|
| 09:30 ~ 09:35 | 開会挨拶 | 岡田直敏 日本経済新聞社社長 |
| 09:35 ~ 10:25 | 基調講演 | マハティール・ビン・モハマド マレーシア首相 ◇モデレーター 渡邊園子 日本経済新聞社編集局次長 兼 Nikkei Asian Review 編集長 |
| 10:25 ~ 11:00 | 基調講演 | 金東亮 (キム・ドンヨン) 韓国経済副首相 |
| 11:00 ~ 11:15 | | 休憩 |
| 11:15 ~ 11:50 | 基調講演 | チュオン・ホア・ビン ベトナム副首相 |
| 11:50 ~ 12:25 | 基調講演 | テオ・チーヒエン シンガポール副首相 ◇モデレーター 渡邊園子 日本経済新聞社編集局次長 兼 Nikkei Asian Review 編集長 |
| 12:25 ~ 13:30 | | 昼食 |
| 13:30 ~ 13:50 | 講演 | デビッド・パーカー ニューージーランド貿易・輸出振興相 |
| 13:50 ~ 14:10 | 講演 | イルデフォンソ・グアハルド メキシコ経済相 |
| 14:10 ~ 15:45 | パネル討論 ① | 「揺れるグローバリズム—逆風に立ち向かう経済連携」 ◇パネリスト デビッド・パーカー ニューージーランド貿易・輸出振興相 イルデフォンソ・グアハルド メキシコ経済相 李向陽 (リ・シアンヤン) 中国社会科学院アジア太平洋・グローバル戦略研究院院長 エイミー・シーライト 戦略国際問題研究所 (CSIS) 上級アドバイザー 兼 東南アジア・プログラム・ディレクター ◇モデレーター 木下智実 野村證券チーフ・マーケット・エコノミスト |
| 15:45 ~ 16:05 | | コーヒーブレイク |
| 16:05 ~ 16:25 | 講演 | スフバートル・バトボルド モンゴル元首相 |
| 16:25 ~ 18:00 | パネル討論 ② | 「北朝鮮危機の行方と新たな世界秩序」 ◇パネリスト 文正仁 (ムン・ジョンイン) 韓国大統領統一外交安保特別補佐官 賈慶国 (ジャ・チングオ) 北京大学国際関係学院院長 ダニエル・トワイニング 米共和党国際研究所所長 岡中明彦 政策研究大学院大学学長 ◇モデレーター 秋岡浩之 日本経済新聞社コメンテーター |

【様式】

政務調査活動報告書(2018年度 No.6)

| | |
|--------|---|
| 調査事項 | 全国地方議会サミット 2018 |
| 調査年月日 | 平成30年7月11(水)・12日(木) |
| 場所 | ・東京都新宿区戸塚町1-104 早稲田大学大隈記念講堂 |
| 相手方 | ・北川正恭 早稲田大学名誉教授、片山善博 早稲田大学名誉教授、大西一史 熊本市長、江藤俊昭 山梨学院大学教授、目黒章三郎 福島県会津若松市議会議員、子籠俊人 東京都あきる野市議会議員、ピアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議員、川上文浩 岐阜県科可児市議会議員、尾崎大介 東京都議会議員、松本研 横浜市議会議員 |
| | <p>【目的】</p> <p>●少子高齢化、人口減少など深刻な課題が自治体に求められる中、先進的な議会が結集し、政策で地域貢献するための実践について議論する全国地方議会サミットに参加し本県における議会施策の一助とする。</p> <p>【内容】</p> <p>●7月11日</p> <p>基調講演として北側正恭 早稲田大学名誉教授が「地方議会から日本を変える」と題した講演。また、「真の地方行政とは何か」についてパネルディスカッションが行われ片山博 早稲田大学教授が地方行政と地方議会の役割、大西一史 熊本市長が震災復興と地方創生の立場から議論が行われた。その後、課題整理として江藤俊昭 山梨学院大学教授が「地方創生時代に求められる議会力」の講演を行った。</p> <p>7月12日</p> <p>先進事例報告①では、目黒章三郎 福島県会津若松市議会議員、子籠敏人 東京都あきる野市議会議員、ピアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議員、川上文浩 岐阜県可児市議会議員からの報告があり、住民との対話による課題解決や議会だよりなど広報改革から展開する議会改革、自由討議では委員会提言、委員会代表質問と政策サイクルなどの報告があり会場からの質疑応答も行われた。</p> <p>先進事例報告②では尾崎大介 東京都議会議員、松本研 横浜市議会議員がそれぞれ東京都の条例マニフェストと議会改革、横浜市の議員提案条例による政策実現について報告を行った。</p> <p>【結果】</p> <p>●全国地方議会サミットに参加し先進的な取組をしている議会の事例報告を聞き本県における議会改革や執行部施策への取組について大変参考になった。今後の議会改革に役立て行きたい。</p> |
| 連領収書番号 | No 34、35、38、 |

【様式】

政務調査活動報告書 (2018年度 No.7)

| | |
|--------|--|
| 調査事項 | 埼玉県川口市に開設予定の夜間中学、茨城県県立石岡高校のエドテック教育の取組、文部科学省 Society 5.0 に向けた人材育成、「未来の教室と EdTech」について |
| 調査年月日 | 平成 30 年 10 月 23(火)・24 日 (水) |
| 場 所 | <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県さいたま市浦和区高砂 埼玉県庁県議会棟 ・茨城県石岡市光台 茨城県立石岡商業高等学校 ・東京都千代田区永田町 参議院議員会館 |
| 相手方 | <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県教育局市町村支援部 小中学校人事課課長 馬場敏男、主任管理主事 阿部弘之、管理主事 和泉健、 ・茨城県立石岡商業高等学校 校長 大和田綾子、教頭 山本俊之、進路指導部 山本達也、 ・文部科学省 初等中等教育局 情報教育・外国語教育課 課長補佐 佐藤有正、同大神官房 政策課 政策推進室 過外隆元、 ・経済産業省商務・サービスグループ サービス政策課 課長補佐 工藤さやか、同室長補佐 坂本和也 |
| | <p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 31 年に開校が予定されている埼玉県川口市の夜間中学の開設に向けた取組と現状・課題等について調査し本県での設置検討への一助とする。 ●石岡商業高校で行われているエドテック教育の導入と効果・今後の取組について調査し本県の IT 教育の一助とする。 ●経済産業省と文科省による「未来の教室」エドテックの取組と Society 5.0 就いて調査し本県の学校教育の一助とする。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夜間中学の新規開校について埼玉県教育局より平成 30 年度の事業計、ニーズ調査の内容や課題について、入学説明会の現状、外国人入学希望者の現状について説明があり質疑を行った。 ●石岡商業高校では (Educatin)と科学技術 (Technology) を組み合わせた造語エドテック (EdTech) に取り組んでいる。昨年から課題学習に「スタディアプリ」を活用、スマートフォンを利用した学習回答率は 97%と非常に高い、生徒との触れあう時間も多くなり、生活指導面でも活用することができたなどの説明を受け質疑をおこなった。 ●エドテックについては、誰でも、いつでも、どこでも(離島・山間部でも、自宅、学校にいてもデータに基づき個別最適化された質の高い学びが可能になる。また、Society 5.0、の社会が求められる人材像、学びの在り方について説明を受け質疑を行った <p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各分野の視察を今後の鳥取県教育の施策に生かしていきたい。 |
| 連領収書番号 | No 66、68、69、70、71、72、73、74、 |